



地域博物館シンポジウム

©堀越千秋

新渡戸稲造の精神をどう活かすか

～新渡戸記念館の現状と未来への挑戦～

新渡戸稲造が先祖ゆかりの地十和田市に遺した「新渡戸記念館」。90年の時を経て、有形無形の文化遺産として地域とともに生まれ、今なおその価値を探求しています。稲造の志した文化・教育の力による人づくりの精神を、どう活かせば地方の未来を切り拓いていけるのか、地域博物館の新しい実践の形を模索するシンポジウムです。

開催日時 9月4日(日) 13:00～17:30(12:30開場)

会場 東京文化財研究所セミナー室
(東京都台東区上野公園13-43 TEL: 03-3823-2241)

参加対象 一般(定員120名) ※事前申し込み制

参加費 500円(資料代)
※シンポジウム終了後(18:00～)の懇親会参加希望者のみ別途3,500円(軽食・飲み物代)

【お申込み・お問い合わせ先】シンポジウム実行委員会 事務局(担当:角田) 〒034-0031青森県十和田市東三番町24-1 新渡戸記念館内
tel:080-5578-5939 tel/fax:0176-23-4430(受信専用) メールアドレス:nitobemm@nitobe.jp ホームページ:www.nitobe.jp

主催:「地域博物館シンポジウム・新渡戸稲造の精神をどう活かすか」実行委員会 共催:全国地域ミュージアム活性化協議会 後援:公益財団法人日本ユネスコ協会連盟
協力:公益財団法人日本博物館協会、全日本博物館学会、公益財団法人日本刀文化振興協会、一般社団法人次世代芸術文化都市研究機構